

R1.11.21 稲梓小学校学区説明会概要(質疑応答)

日 時 令和元年 11 月 21 日(木) 午後 7 時から午後 8 時 10 分

場 所 下田市立稲梓小学校体育館

出席者 保護者：12 人

市教委：佐々木教育長、土屋(仁)課長、和泉参事、平川課長補佐、土屋(大)指導主事、
土屋(真)主査、原主査

質疑応答

<保護者>

路線バスとスクールバスとで重なるような地域(相玉等々)について、行政区で区分されるのか、もしくは柔軟に区分されるのか、方向性が決まっていれば教えていただきたい。

<市教委>

現在は行政区で分けさせていただいておりますが、財源的なものを含めるとスクールバスを利用していただく方が非常に効率的という側面もあります。例えば路線バス沿線であったとしても、今後の調整でひょっとしたらスクールバスという形になることも考えられます。今後、詳細について決定していきたい。

スクールバスの路線をどのように設定するのかというところで、対象となるのかどうかという問題にもなると思いますので、それらを含めて調整させていただきたい。

<保護者>

スクールバス 2 台ということで、時間で分けて運行するのか、地域で分けて運行するのか、現時点でのイメージが分かれば教えていただきたい。部活を行う人もいるし、やらない人もいます。そういった所をどうしていくのかお伺いしたい。

<市教委>

現時点での検討として、遠距離からの通学を考慮し、朝部活については行わない形で調整しています。そういったところで、朝については、地域で分けて、今「いなみん号」が須原から出ていて、北湯ヶ野方面の子どもたちが朝乗車できないダイヤになっていると聞いておりますが、例えば北湯ヶ野から 1 本、途中相玉付近の子どもを乗車させて行く、そしてもう 1 本は須原から出て宇土金等の子どもたちを乗車させて行くというようなイメージを想定しています。帰りについても部活がある場合の時間で 2 方面、部活ない場合の 2 方面、そういった形が想定されますが、こちらについても来年度以降、詳細について詰めていきたいと考えております。

<保護者>

横川、加増野方面の子どもたちについては路線バスなのでしょうか。

<市教委>

基本的に横川、加増野方面については、バサラ線という比較的本数が多い幹線の路線バスがあり、地域公共交通維持というところ、学校の側面とは別の部分、地域にバスを維持していかなければならないということも踏まえますと、路線バスを使っていたらいいと考えております。

バスの関係ですが、現在交通事業との協議をさせていただいておりますが、恐らくこのバサラ線につきましては、下田駅を経由して乗換をすることなく、下田中へ行く路線となる予定です。他の例えば須崎方面から来る路線については、一度下田駅で降りて、下田駅から下田中まで行くバスに

乗換をする予定です。これにつきましても交通事業者さんの都合もございしますが、現在の想定としましてはそのような形になっております。

<保護者>

スクールバスについてですが、こども園に通っている子どもがおりまして、稲梓ですと基幹集落センターが集合場所でそこからこども園に通っています。中学校のスクールバスについては、そういった集合場所を作るのか、もしくは今の「いなみん号」みたいに各地域に乗降場所を作るのか、現時点での想定をお伺いしたい。また、基幹集落センターに集まって行くような形になると恐らくその場所まで自転車で行くような形になると思うので、そういった整備的なところも必要になってくると思います。また朝部活を行わないということでしたが、これは学校全体として行わないという理解でよろしいのでしょうか。

<市教委>

スクールバスについては、今後の検討事項にはなるのですが、イメージ的には各地域で乗降できるような形、「いなみん号」のイメージ、何か所か作りたいたいと考えています。部活動の関係につきましましては、統合準備委員会の下部組織の部会において調整しています。各校長が部長長となって色々な協議事項を部会に分けて協議しており、その中の生徒指導部会がございまして、部活のことについて協議させていただいております。その上の統合準備委員会、部会の上の組織にはまだ話していませんが、今の検討状況ですと、やはり遠距離からの通学者が増えるということで朝部活動については行なわないということで調整していきたいと考えているところです。これについては、各市町村で部活動ガイドラインというものも策定しているのですが、下田市におきましては、この中学校再編を期に策定をし、そういったガイドラインの中にも朝部活動を行わない等の内容を記載していければと現在のところ考えております。

<保護者>

これだけ多くの生徒になりますと、親が下田に通勤するのと併せて下田中まで送迎をすることなどが考えられます。そういった形になりますと非常に混雑する可能性もあると思います。また他の地域でもそういった説明をしておりますか。

<市教委>

過去、下田中においては送迎禁止ということで、例えば弘洋園であったり、サンワークであったり、そういった所で子どもを乗降させ問題になった経過がございまして、現在は学校内での乗降を許可している状況になっています。実際に雨が降ったりする際はかなり混雑をしている状況になっております。現在、こちらで検討している内容としましては、原則保護者の方の送迎はしないで欲しいということで、決められた通学方法で登下校していただきたいといったところで検討しています。他の地域でこの説明をしているかどうかということにつきましては、こういった形、質疑の中で回答をさせていただいております。

<保護者>

他の中学校の子どもたちと一気に集まることになるが、そういった子どもたちのケアという部分についてはどう対応していくのかお伺いしたい。

<市教委>

今年度、体験プログラムで4校、稲梓、稲生沢、大賀茂、朝日ですが宿泊体験を行う予定だったのですが、今回は天候不順によって3校での実施になりましたが、そういった形で小学校の段階での交流といったものを行なっております。また白浜と浜崎でも交流を行っておりますが、今後もそ

ういった交流といったものを広げながら、対応をしていきたいと考えております。

<保護者>

緊急災害時、実際に災害が起こった際の対応については。

<市教委>

具体的な方策はこれから詰めていき、部会の中で検討していく形になりますが、基本的に敷根、市民スポーツセンター、また下田中学校は避難場所になっておりますので、緊急の場合は学校にいたることが一番安全なので、しばらくはそこで留めておいて、ある程度の目途がたった段階で保護者の方に迎えに来ていただく形になろうかと思われま。詳細については、今後、検討していきたいと考えております。